

## 学びと心のより所となる学校図書館に

長野県図書館協会小中学校部会  
部会長 川本 修一

これからの予測困難な時代を強く生き抜くために、児童生徒のエージェンシーの育成が重要視されています。エージェンシーとは、自ら考え、主体的に行動し、責任を持って変革を進めていく力です。

エージェンシーの育成において、学校図書館の果たすべき役割は大変重要です。学校図書館の『読書センター』『学習センター』『情報センター』の3つの機能のほかに、文部科学省2008年の子どもの読書サポーターズ会議では「心の居場所」ということが言われています。今、その意味をしっかりと受けとめたいと思います。

本年度の第72回長野県図書館大会（飯田下伊那大会／南信州大会）のテーマは「一人ひとりによりそう図書館になろう」～読書の意味を再考し、図書館の役割やあり方を考える～です。メイン会場・サブ会場・サテライト会場での参集とオンラインによるハイブリッド形式で実施する計画が進んでいます。お近くの会場から、多くの皆様にご参加いただけましたら幸いです。

本年度、司書教諭部会・学校司書部会では、著作権に関する学習・研究を進めること、「新鮮で使いやすい図書館に～学校図書館実務マニュアル～」の見直しと改訂の2点を中心に活動を進めて参ります。読書感想文・読書感想画コンクール・推薦課題図書選定等についても、実施していく予定です。

具体的な重点は以下のとおりです。

- 1 創造力を培い、豊かな心を育む「読書センター」としての学校図書館
- 2 知的活動を促し、自ら学ぶ力を育てる「学習センター」としての学校図書館
- 3 情報活用能力を伸ばす「情報センター」としての学校図書館
- 4 学校内・外が連携して教育力を高める学校図書館
- 5 学校司書の適切な配置に向けての活動
- 6 図書館研究大会の推進・県図書館協会との協働
- 7 第43回全国学校図書館研究大会（オンライン開催）への参加協力

本年度も本部会へのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 令和4年度 長野県図書館協会小中学校部会役員と業務分担

幹事		
役名	氏名	学校
部会長	川本 修一	小布施中学校
副部会長	小山 正博	中野平中学校
	林 明美	寺尾小学校
常任幹事	山戸 俊彦	朝陽小学校
幹事	関川あかね	豊栄小学校
	山口 美直	須坂小学校
	大橋あゆみ	戸隠小学校
	山岸 孝至	優良図書研究所
	濱中 浩	売木小中学校
	柳澤 充人	大野川小中学校
庶務幹事	小林 正代	長野県図書館協会

支部代表者		
支部	氏名	学校
佐久代表	小坂 寿樹	小海中学校
上小 "	堀内 絹予	神科小学校
諏訪 "	赤羽 素乃	四賀小学校
上伊那 "	堀米 英徳	辰野南小学校
下伊那 "	濱中 浩	売木小中学校
木曾 "	倉澤 啓	三岳小学校
塩筑 "	青森 隆俊	生坂中学校
安曇野 "	竹内 幸浩	明南小学校
大北 "	宮入 勝彦	大町北小学校
更埴 "	柄澤 俊彦	村上小学校
須高 "	冨沢 孝	仁礼小学校
中高 "	宮本 博	平野小学校
飯水 "	三井 康幸	城北中学校
長水 "	加藤 善彦	綿内小学校
松本 "	柳澤 充人	大野川小中学校

推薦課題図書選定委員		
支部	氏名	学校
佐久	花岡 直美	御代田中学校
上小	服部 あかね	東小学校
諏訪	新津 理江	神明小学校
上伊那	佐々木 浩	箕輪南小学校
下伊那	林 宏美	阿智第二小学校
木曾	宮澤 真紀	南木曾小学校
塩筑	小松 徳子	檜川小中学校
安曇野	平瀬 和子	三郷小学校
大北	望月 あけみ	大町北小学校
更埴	池田 直子	東小学校
須高	高野かおる	小山小学校
中高	菅原 裕子	延徳小学校
飯水	涌井 喜美子	木島小学校
長水	豊嶋 千裕	通明小学校
	北村 香織	大岡中学校
松本	齊藤登希代	菅野中学校
幹事	山口 美直	須坂小学校
	山岸 孝至	優良図書研究所

長野県読書感想文コンクール審査員		
支部	氏名	学校
上伊那	宇治 恵美	辰野東小学校
松本	上里 笑美	源池小学校
長水	宮尾 エリ	青木島小学校
飯水	山崎 満美	東小学校
塩筑	谷口 奈美子	吉田小学校
中高	小林 真美子	日野小学校
佐久	新津 貴子	立科小学校
須高	岡田 真美子	栗ガ丘小学校
大北	長澤 由枝	大町南小学校
上小	宮下 健太	真田中学校
更埴	大井 悠己	屋代中学校
安曇野	鬼塚 千春	穂高西中学校
OB	宮尾 弘子	元小中部会長
OB	宮坂 ゆかり	元須高支部代表
OB	倉澤 悦子	元県審査員
幹事	関川あかね	豊栄小学校

学校司書委員		
支部	氏名	学校
上小	宮沢 直子	真田中学校
諏訪	宮坂 千鶴	諏訪中学校
上伊那	中村 典子	伊那東小学校
安曇野	福田 里恵	穂高北小学校
大北	高橋 有希	松川小学校
松本	藤井 千春	中山小学校
更埴	山中 順子	埴生中学校
長水	山崎 裕子	朝陽小学校
幹事	小山 正博	中野平中学校

司書教諭委員		
支部	氏名	学校
佐久	武井 美沙	佐久穂小学校
下伊那	小山 ひかり	旭ヶ丘中学校
木曾	幸村 怜	大桑中学校
塩筑	橘 幸恵	塩尻東小学校
須高	市川 亮子	高山小学校
中高	中村 仁志	高社小学校
長水	加藤 廣美	若穂中学校
幹事	林 明美	寺尾小学校

# 令和4年度 事業計画

## 1 第72回 長野県図書館大会（飯田下伊那大会）

- (1) 期日 10月29日（土）午前9時30分～午後3時30分（受付開始午前9時）
- (2) 場所 メイン会場 飯田市文化会館（開会式、基調講演）  
サブ会場 飯田ムトスプラザ
- (3) 大会テーマ 『一人ひとりによりそう図書館になろう  
～読書の意味を再考し、図書館の役割やあり方を考える～』
- (4) 基調講演 午前9時50分～11時30分  
講師 新井 紀子（国立情報学研究所社会共有知研究センター長・教授）
- (5) 分科会  
分科会①  
分科会テーマ・趣旨案  
「読書と人をつなぐために  
～人にとって読書とは何かを問い直すとともに、家庭や学校、地域で活用されるために図書館はなにができるか～」  
分科会②  
分科会テーマ・趣旨案  
「図書館が、知ること・学ぶことにどう応えられるか  
～ICTとベストミックスを図る図書館のあり方～」
- (6) 参加申し込み  
① 参加費 2,000円 講演会のみ 1,000円  
② 参加申し込み方法 長野電子申請による 参加費は銀行振り込み

## 2 全国学校図書館研究大会(オンライン開催)への参加

期日 令和4年8月3日（水）～31日（水） オンデマンド動画配信

## 3 地区学校図書館教育研究大会

中信	塩筑支部	10月14日（金）
東信	上小支部	11月1日（火）
北信	長水支部	11月30日（水）

## 4 第45回長野県読書感想文コンクール実施計画

- (1) 支部審査
  - ・各校では学年別、類別（1～3類）に、原則として各学級1点、応募できる。
  - ・各支部で審査員を委嘱し、小学校（低・中・高学年）及び中学校の別に審査し、各類別に5点以内を選出し県図書館協会事務局へ送付する。
- (2) 県審査
  - ・県審査員は原則各支部より1名選出し委嘱する。
  - ・県審査への応募しめきり 10月4日（火）
  - ・第1回審査会 10月6日（木）
  - ・最終審査会 11月11日（金）

- (3) 入賞作品は学年（小低・小中・小高・中学）毎に各類（1～3類）で金賞5作・銀賞10作・銅賞10作（以内）とする。
- (4) 県コンクール入賞作品「ひろがる読書」の発行
  - ・金賞作品を掲載する。
  - ・銀賞・銅賞の作品は題名・氏名・学校名のみ掲載する。
- (5) 金賞作品から優秀作品を全国コンクールへ出品する。

## 5 読書感想画コンクール実施計画

- (1) 小学校低学年・高学年・中学校の部があり、それぞれに自由読書と指定読書の区分がある。一人で両方とも応募できる。
- (2) 用紙・絵の具については自由。版画・はり絵も可。
- (3) 応募しめきり 令和5年1月11日（水）予定
- (4) 提出先 県立図書館内読書感想画コンクール事務局
- (5) 審査会 1月13日（金）予定 幹事会で実施
- (6) 優秀作品を38点選び、賞状を贈る。
- (7) 各部・区分毎、優秀作品の中から2点以内で読書感想画中央コンクールに応募する。

## 6 各委員会の活動計画

- (1) 司書教諭委員会
  - ・司書教諭の仕事、学級担任や司書との連携をめぐる現状と課題の把握
  - ・GIGA スクール構想、タブレットの利活用が本格的に運用される中、教育活動における著作権についての法規を理解・研究する。
  - ・研究成果の発信
- (2) 学校司書委員会
  - ・「新鮮で使いやすい図書館にー学校図書館実務マニュアルー改定版」の見直し
  - ・授業に生かせる図書館のあり方を多角的に求め、実践例を集め、実践をする。
  - ・司書教諭と学校司書の連携に関わる事例の収集と紹介
- (3) 推薦課題図書選定委員会
  - ・推薦図書・教科学習図書の選定（年2回）
  - ・推薦図書は県図書館協会ホームページに掲載し、支部を通じて各校へメール配信する。
  - ・県読書感想文コンクール課題図書の選定（推薦図書の中から）

## 7 「部会だより」発行計画

- (1) 部会だよりを年3回発行する。
  - ・第161号（7月）本年度事業計画ほか
  - ・第162号（12月）県大会・全国大会・地区大会報告・参加者の声ほか
  - ・第163号（2月）本年度まとめ、支部だよりほか
- (2) 支部を通じて各校へメール配信

## 8 長野県図書館協会専門研修

### (1) 図書館職員等ステップアップ専門研修

NO	日時	内容	講師
1	8月4日(木) 10:30~12:00	実践報告オンライン交流会	
2	9月	郷土資料研修① 信州地域史料アーカイブの解説	宮下明彦(長野県図書館協会会長)
3	10月	パスファインダー講習会	篠原由美子 (元松本大学松商短期大学部教授) 甲田 徹(アネックス・インフォメーション)
4	11月	郷土資料研修② 信州地域史料アーカイブの解説	宮下明彦 or 小林一郎(長野郷土史研究会会長)
5	11月	電子図書館	森いづみ(県立長野図書館館長)
6	11月下旬	著作権	司書教諭委員会
7	1~3月	AIに負けない読解力を育てる	林尚江(長野県図書館協会副会長) 下伊那支部

\* 時期は仮です。決まり次第お知らせします。

\* すべてZoomによるオンライン研修

### (2) 読み聞かせ講座 新型コロナウイルスの感染状況により中止・延期することがあります。

No.	日時	会場	講師	内容
1	8月22日(月) 15:00~16:30	中野市立 平野小学校	堀内京子	読み聞かせの基本・選書・ 実演
2	8月23日(火) 2校時(9:00~9:45)3, 4年 3校時(9:50~10:35)5, 6年 4校時(11:00~11:45)1, 2年	川上村立 川上第二小学校	宮坂順子	読み聞かせの実演と質疑 応答
3	9月8日(木) 13:30~15:00	池田町図書館	谷口和恵	おはなし会のプログラムの 立て方と実演
4		伊那市立 伊那図書館		読み聞かせの実演と解説

## 令和3年度 小中学校図書館部会決算報告

歳入決算額 2,539,365 円

歳出決算額 1,123,488 円

差引 残額 1,415,877 円（次年度へ繰越）

### 歳入

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増減	説明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	800,000	800,000	0	優良図書研究所より
補助金	67,600	66,000	-1,600	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより読書感想画審査費として50,000 研究助成金として3,200
助成金	20,000	20,000	0	全国SLAより研究助成金として
雑収入	44	9	-35	利息
繰越金	1,093,356	1,093,356	0	前年度繰越
合計	2,541,000	2,539,365	-1,635	

### 歳出

科目	予算額	決算額	増減	説明
地区研究会費	240,000	70,000	-170,000	中信地区30,000 南信地区40,000
県大会費	50,000	6,000	-44,000	発表者（学校司書）旅費
コンクール費	600,000	509,426	-90,574	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	440,000	200,666	-239,334	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	210,000	26,940	-183,060	幹事会2回、支部代表者会なし
北信越大会費	200,000	23,800	-176,200	富山大会参加費15名
全国大会費	0	0	0	
負担金	75,000	74,100	-900	全国SLA負担金54,100、正会員費20,000
事務費	100,000	76,374	-23,626	宅配便料金、切手代
雑費	50,000	16,182	-33,818	振込手数料等
積立	100,000	100,000	0	北信越大会用
予備費	476,000	20,000	-456,000	下伊那支部研修会補助
合計	2,541,000	1,123,488	-1,417,512	

## 令和4年度 小中学校図書館部会予算

歳入予算額 2,662,000 円  
 歳出予算額 2,662,000 円  
 差引 残額 0 円

### 歳入

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
部会費	560,000	560,000	0	本会計より
研究協力費	600,000	800,000	-200,000	優良図書研究所より
補助金	66,000	67,600	-1,600	県立長野図書館より地区大会共催負担金として12,800 全国SLAより 読書感想画審査費として50,000 研究助成金として3,200
助成金	20,000	20,000	0	全国SLAより研究助成金として
雑収入	123	44	79	利息
繰越金	1,415,877	1,093,356	322,521	前年度より
合計	2,662,000	2,541,000	121,000	

### 歳出

科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
地区研究会費	360,000	240,000	120,000	1地区120,000×3地区
県大会費	50,000	50,000	0	企画運営委員会、発表者旅費
コンクール費	600,000	600,000	0	感想文審査費、感想文賞状印刷、課題図書
研究委員会費	440,000	440,000	0	図書選定委員会、学校司書委員会、司書教諭委員会
会議費	100,000	210,000	-110,000	幹事会、支部代表者会
北信越大会費	0	200,000	-200,000	
全国大会費	100,000	0	100,000	8月オンライン開催
支部活動費	300,000	0	300,000	支部活動補助 20,000×15支部
負担金	75,000	75,000	0	全国SLA負担金、正会員費
事務費	100,000	100,000	0	宅配便料金、切手代
雑費	50,000	50,000	0	振込手数料等
印刷費	300,000	0	300,000	実務マニュアル印刷代
積立	100,000	100,000	0	北信越大会用
予備費	87,000	476,000	-389,000	
合計	2,662,000	2,541,000	121,000	

部会だよりは長野県図書館協会ホームページでもご覧いただけます。

長野県図書館協会 小中学校図書館部会だより 第161号  
 発行日 令和4年7月19日  
 発行者 長野市若里1-1-4 県立長野図書館内  
 長野県図書館協会小中学校図書館部会 (代表 川本 修一)